

事故分析WGについて

資料3-1

1. 設置趣旨

事故分析に基づき、交通事故の防止、事故数減少に資する自動車安全技術の開発支援、普及活動について検討する。

2. 構成員

◆ 民間企業

(株)アイシン、(株)アドヴィックス、(株)デンソー、トヨタ自動車(株)、三菱自動車工業(株)

◆ 行政

愛知県産業振興課、愛知県警交通総務課

◆ アドバイザー

名古屋大学大学院 工学研究科 水野 幸治 教授、趙 雨晴 助教

3. 検討事項

- (1) 交通事故状況の多角的な分析、調査
- (2) 事故分析に基づく、開発支援、普及が必要な自動車安全技術の検討
- (3) 事故分析に基づく、交通安全対策の検討
- (4) その他WGの活動に資すること

全国の交通死亡事故の現状

交通事故死者数の推移

- 令和5年中の全国の交通事故死者数（24時間以内）は、2,678人となり（前年比+68人、+2.6%）、8年ぶりに**前年比で増加した**。



出典：警察庁発表資料を基に産業振興課作成

- 令和5年の65歳以上の死者数は1,465人（前年比-6人）となり、死者全体の54.7%を占める。

愛知県の交通死亡事故の現状

1 交通事故死者数の推移

○ 令和5年中の愛知県の交通事故死者数（24時間以内）は、145人（前年比+8人、+5.8%）となり、大阪府（148人）に次いで**全国ワースト2位**だった。



出典：警察庁発表資料を基に産業振興課作成

【参考】第1次愛知県交通安全計画（令和3年度～7年度）に掲げる目標

24時間死者数を**125人以下**

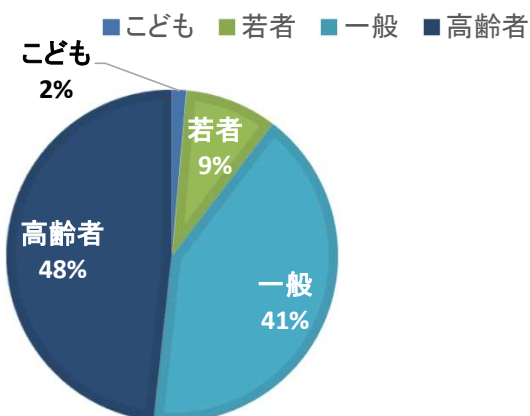
令和5年は145人で未達

愛知県の交通死亡事故の現状

2 昨年の交通事故死者数の状況

出典：愛知県警交通部「交通死亡事故発生状況」

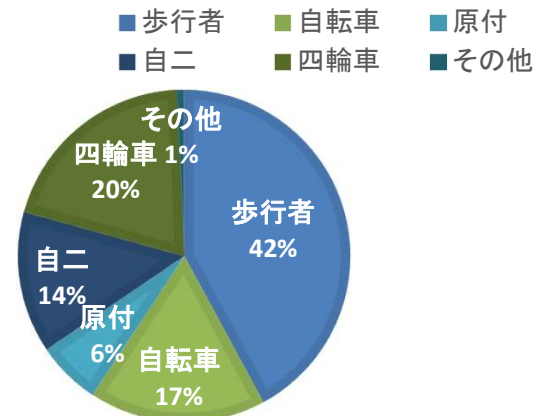
年齢層別



区分	死者数	構成率	増減数	増減率
子ども（0～15歳）	2	1.4	1	100.0
若者（16～24歳）	13	9.0	-7	-35.0
一般（25～64歳）	60	41.4	8	15.4
高齡者（65歳以上）	70	48.3	6	9.4

○ 年齢層別で見ると高齡者の割合が高い

当事者別



区分	死者数	構成率	増減数	増減率
歩行者	61	42.1	5	8.9
自転車	25	17.2	5	25.0
原付	9	6.2	-1	-10.0
自二	20	13.8	5	33.3
四輪車	29	20.0	-7	-19.4
その他	1	0.7	1	-

○ 歩行者が多発増加

愛知県の交通死亡事故の現状（～令和6年7月）

令和6年7月までの交通事故死者数の状況

データの出典：愛知県警察本部交通部交通総務課
「交通事故日報（令和6年7月31日現在暫定数）」より

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	千葉	81	15	22.7
2	東京	76	8	11.8
2	愛知	76	-6	-7.3
4	大阪	68	-27	-28.4
4	兵庫	61	11	22.0
	全国	1,409	-8	-0.6

○令和6年7月時点での愛知県の交通事故死者数は、76人となり、全国ワースト2位。昨年7月と比較し、6人減少している。

○高齢者の割合が高い。

区分	死者数	増減	構成率
子ども（0～15歳）	2	1	2.6%
若者（16～24歳）	5	-2	6.6%
一般（25～64歳）	26	-10	34.2%
高齢者（65歳以上）	43	-5	56.6%

○歩行者が多発。

区分	死者数	増減	構成率
歩行者	32	-1	42.1%
自転車	11	0	14.5%
原付	7	1	9.2%
自動二輪	11	0	14.5%
四輪車	15	-6	19.7%
その他	0	0	0%

事故分析WGのこれまでの活動内容

これまでの活動内容（平成26、27年度）

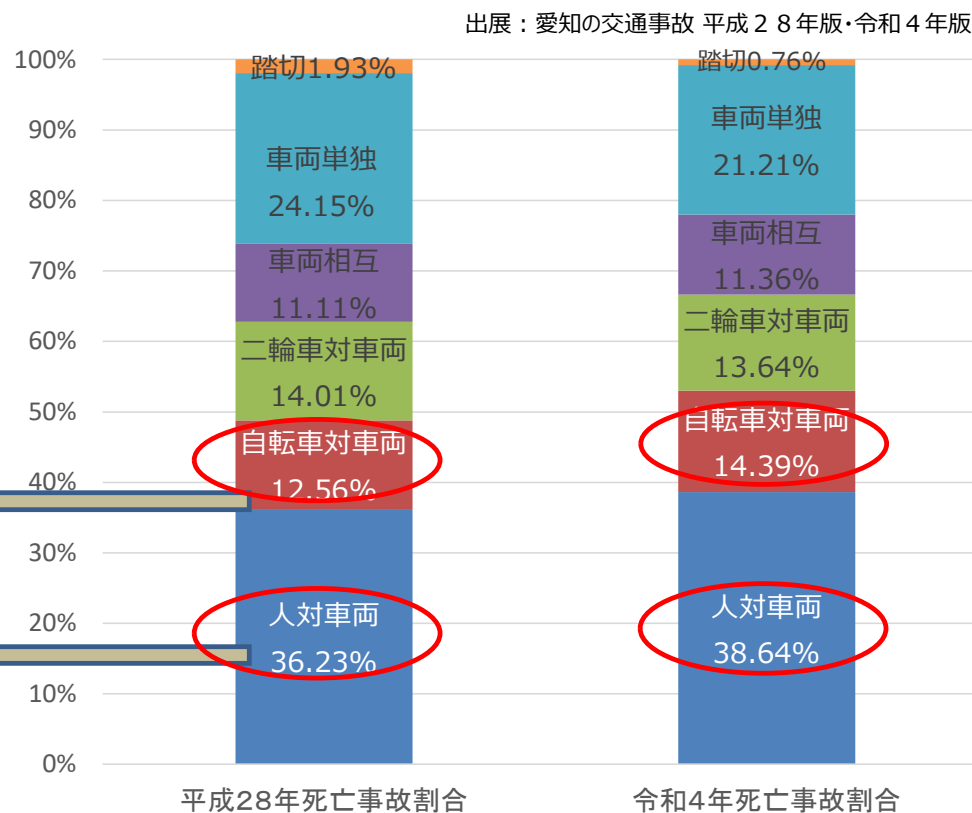
- 平成26年度から、死亡事故につながる事故類型を対象に事故原因の分析を実施。
- 平成28年度から、ドライブレコーダーを活用し、実際の事故映像から事故原因を分析。
- 平成28年と令和4年を比較。自転車対車両、人対車両は変わらず大きな比率を占める。

平成28年度～
対歩行者・対自転車を対象に、
ドライブレコーダーの映像を活用した
事故分析を実施



平成27年度
出合頭・自転車事故の分析
(事故カルテを活用)

平成26年度
対歩行者事故の分析
(事故カルテを活用)



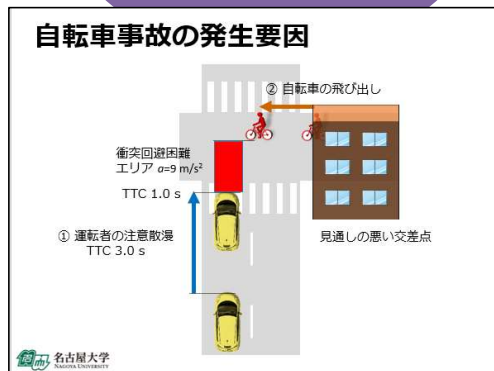
事故分析WGのこれまでの活動内容

これまでの活動内容（平成28年度～）

- 愛知県タクシー協会、名古屋タクシー協会の協力の下、県内タクシー事業者から収集したドライブレコーダーの事故映像を分析。

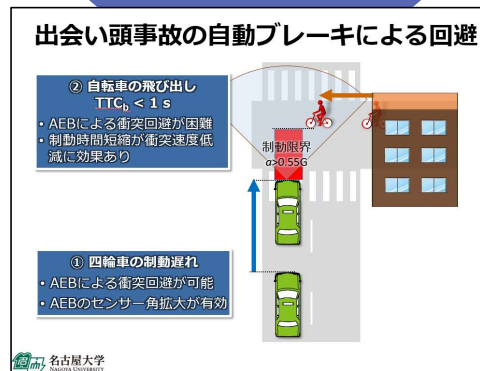
【平成28年度】

事故映像とヒヤリハットを比較し、事故発生要因を明確化



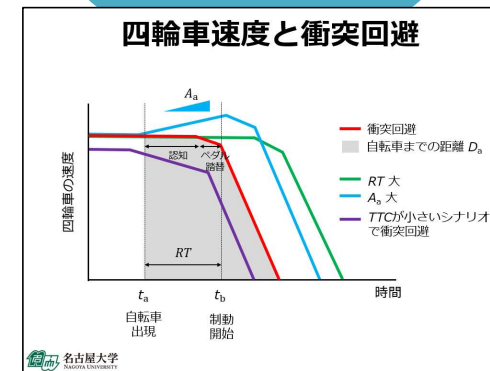
【平成29年度】

四輪車対自転車の出合頭事故を再現し、AEBの効果検証



【平成30年度～】

事故映像をドライビングシミュレータ上に再現し、被験者試乗による分析



事故分析WGのスケジュール（案）

